

食料科学委員会・基礎医学委員会・薬学委員会合同分科会の名称変更について

分科会等名：毒性学分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	食料科学委員会 基礎医学委員会 ○薬学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員または連携会員
3	設置目的	<p>健康な生活を送るためには、様々な物質の健康に対する影響を考慮する必要がある。医薬品や食品は人体にとって良い影響を与えると同時に、使用法を誤ると毒性を示す可能性がある。また、様々な環境汚染物質なども問題となっており、それらの影響、特に複合的な作用については解明されていないことも多い。このような現状に鑑み、トキシコロジーの領域の薬学、農学、基礎医学研究者の連携をはかるとともに研究を推進する。</p> <p>本分科会は、研究連絡委員会の時代から、歴史的に日本毒性学会（現）との関係が深い。当初の学会名が日本毒科学会であって、本分科会の前身も毒科学研連と称していた。その後、この「毒科学」という名称が一般の人々に近寄りやすい印象を与えているとの判断から、日本トキシコロジー学会に改名した。それに連動してこの分科会の名もトキシコロジー分科会に変更された経緯がある。その後、学会では、その再評価において、カタカナにした効果がはっきりせず、一般の人々にとって相変わらず分かり難いということ、及び、一般的に「毒性」の方が馴染みが良いという判断により、日本毒性学会に名称が変更された。本分科会の名称に対しても同様の考察が該当するとの判断から、毒性学分科会に名前を変更することとした。これにより、同学会との連携を含めた本分科会の今後の活動が、共通の名称、用語を用いる点において、より円滑になると期待される。</p>
4	審議事項	薬学系、農学系、医学系の研究者と、医薬品及び食品等の毒性及び安全性に関する審議に関すること
5	設置期間	平成29年10月30日～平成32年9月30日
6	備考	※分科会名称の変更（「トキシコロジー分科会」を「毒性学分科会」に変更）